

令和2年度ノリ養殖漁場視察状況

令和2年10月18日の種付け開始、芽付けは普通からやや多めの内容で順調に行われた。育苗はプランクトン増加により栄養塩の低下等海況が不安定であったこともあり、ノリの成長など養殖状況の現状確認を行うため関係組合の代表者と共に現地視察を行いました。(採苗以降24日が経過)

○第一部会海域 (荒尾地先から横島地先)

実施日：2020年11月10日 (出航時間：横島漁港 9:00)

視察者：熊本県漁連 藤森会長

熊本県漁連第一部会 所属漁協代表者及び部会事務局

視察風景：以下の通り



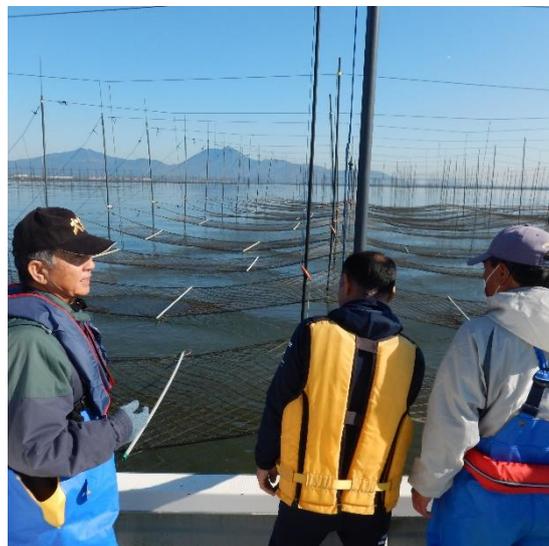
○第二部会海域（河内地先から網田地先）

実施日：2020年11月11日（出航時間：川口港 9:00）

視察者：熊本県漁連 藤森会長

熊本県漁連第二部会 所属漁協代表者

視察風景：以下の通り



状況：今回の有明海域でのノリ芽の状況は、生長は概ね良好であり、冷凍入庫作業が早い地区では行われ、ベタ漁場を中心に単張り作業が進んでいる状況であった。現在、栄養塩が低下していることから、今後の気象海況に期待するところである。また各漁協代表者の方からはノリ芽の成長は概ね良好であったことから安心と今後期待の声があった。

視察場所：



以上